授業評価アンケート結果(2016 春)

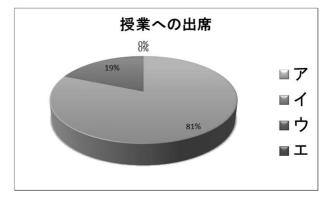
担当者:杉本憲彦

科目名:物理学 I(実験を含む)「地球と環境の物理」 実施時期:春学期最終講義日

科目設置:日吉 履修者数:119名 回収数:112名

1. 授業への出席

ア	全部出席した	91 人
イ	ほとんど出席した(80%程度)	21 人
ウ	あまり出席しなかった(50%程度)	0 人
工	ほとんど出席しなかった	0 人

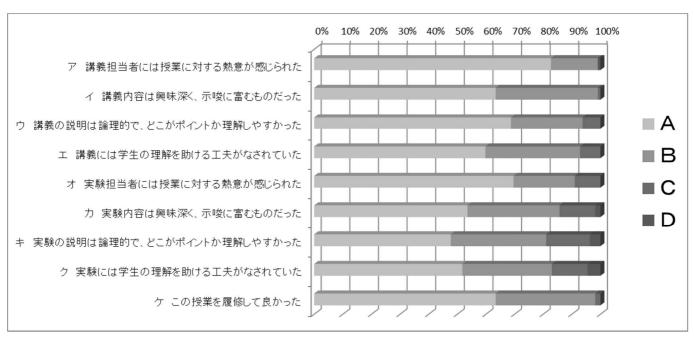


2. 授業について

A=そう思う B=どちらかといえばそう思う

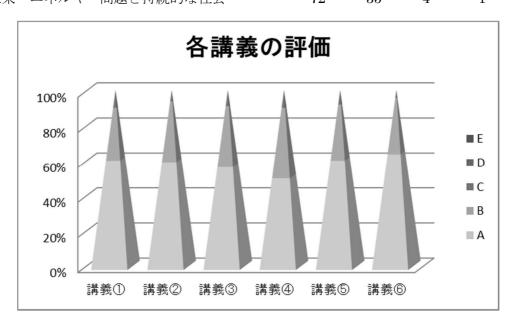
C=どちらかといえばそう思わない D=そう思わない

		A	В	\mathbf{C}	D
ア	講義担当者には授業に対する熱意が感じられた	91	18	0	1
1	講義内容は興味深く、示唆に富むものだった	71	40	1	0
ウ	講義の説明は論理的で、どこがポイントか	77	28	7	0
	理解しやすかった				
工	講義には学生の理解を助ける工夫がなされていた	67	37	8	0
オ	実験担当者には授業に対する熱意が感じられた	78	24	10	0
力	実験内容は興味深く、示唆に富むものだった	60	36	14	2
キ	実験の説明は論理的で、どこがポイントか	53	37	17	4
	理解しやすかった				
ク	実験には学生の理解を助ける工夫がなされていた	58	35	14	5
ケ	この授業を履修して良かった	71	39	2	0



3. 各回の講義内容について

A=とても良かった B=どちらかといえば良かった C=良くも悪くもない D=どちらかといえば悪かった E=とても悪かった В \mathbf{C} D \mathbf{E} Α ①宇宙の中の地球 - 地球の概観と万有引力 -68 33 0 11 0 ②大気の現象 - 日々の天気から地球温暖化まで -67 38 7 0 0 ③海の不思議 - 海洋大循環と波のしくみ -64 38 10 0 0 ④地球の内部と磁気圏 - オーロラと地磁気の反転 -44 9 2 0 57⑤移動する大陸 - グローバルテクトニクスと地震・火山 -35 68 9 0 0 ⑥地球の未来 - エネルギー問題と持続的な社会 -7235 1 0



4. 自由記述(以下は主観による抜粋です)

- ○地球について学ぶことが多く、環境とエネルギーについても考えることができた。有意義な時間でした。
- ○物理が苦手な自分にもわかりやすい授業でした。様々な自然現象について知れて良かったです。
- ○高校の地学と違って、物理の視点がたくさんあったので、今までの知識をより深く理解できました。
- ○環境に興味があったので、毎週この時間が楽しみでした。自分が何をすべきか、とても考えさせられた。
- ○物理の原理など堅苦しくて難しいと思っていたが、身近で面白くなった。映像も豊富で良かった。
- ○宇宙から地球の内部のことまで幅広く飽きることなく講義をうけることができた。
- ○実験では新しいことに挑戦できて、学ぶことがたくさんあった。最後まで意欲的に行動できた。
- △たまに授業の内容が難しいと感じることがあったが、先生の説明でほとんど理解できた。
- △実験は原理を理解するのが難しくて苦戦したが、丁寧に教えてもらえた。事前にテーマが分かるといい。
- ×実験がとても難しかったので、実験方法をもう少し詳しく説明して欲しいです。
- ×教室の電気を極力つけたままにして欲しいです。即レポの時間をもう少し長くして欲しいです。

5. 講評

講義では、テーマ選び、構成(スライドや動画)、説明など概ね好評であった。一方、実験の評価も高くはあったが、満足度に講義との差があるようだ。新たな実験開発、内容の改善、説明事項の徹底など、今後の課題にしたい。留学から帰国後すぐの講義であったので、感を戻すのに少し苦労した部分もあったと思う。自由記述の希望事項も参考に、さらに良い講義・実験を目指していきたい。この授業が、自然科学に対する教養を深め、地球の現象や環境へのさらなる興味に結びつくきっかけになればと思う。